

解析手法

- ・ これまでに実施した解析（第7回合同会議資料3-1及び3-2）に加えて、環境省で実施している毎年度の廃家電に係る不法投棄状況調査（全市区町村を対象に調査）のデータについて、統計的な解析を行った。
- ・ また、「行政区域外から持ち込まれた不法投棄物の割合」、「不法投棄された廃家電の処理体制」、「不法投棄状況の傾向」、「不法投棄による悪影響」については、全国の市区町村を対象にアンケート調査（調査期間：平成19年1月29日～2月14日）を実施した結果を用いた。
- ・ なお、市町村合併等の関係で、比較ができないデータについては、除いて解析を行った。

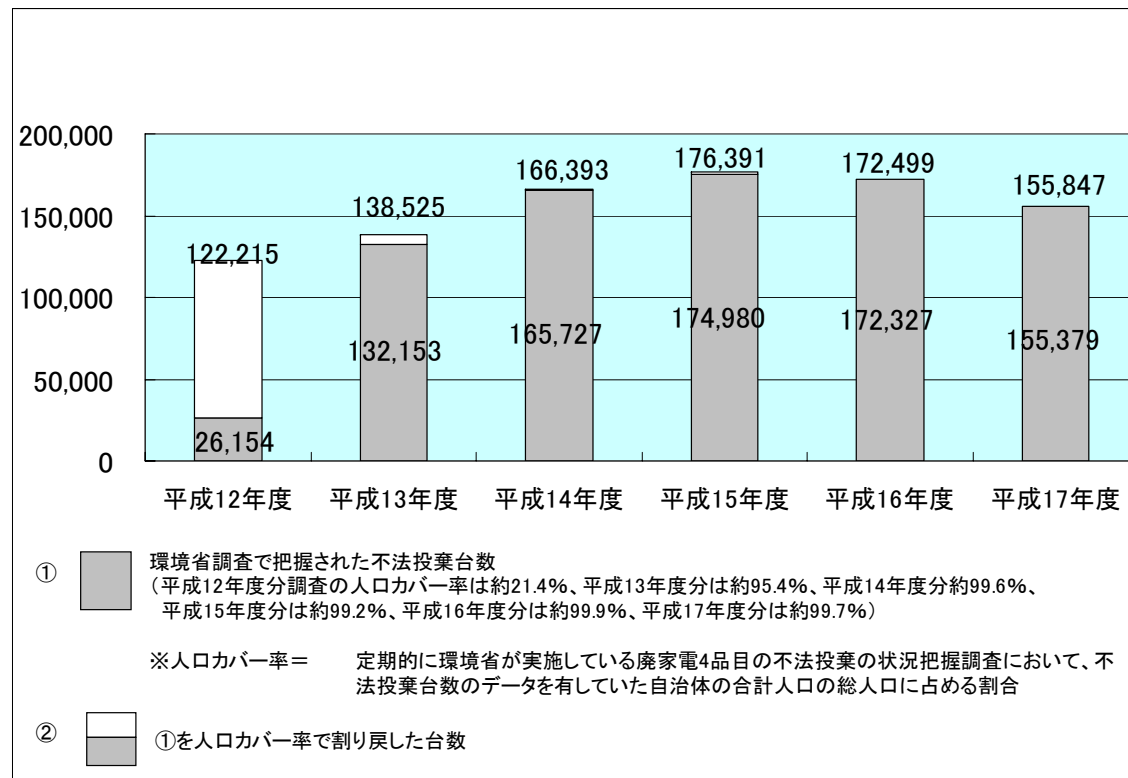
（分析項目）

- ・ 不法投棄台数の推移
- ・ 都市規模による比較
- ・ 不法投棄状況の傾向
- ・ 施行前後の処理・リサイクル料金の変化
- ・ 品目による比較
- ・ 市区町村による不法投棄対策
- ・ 資源価格と不法投棄台数の関係
- ・ 義務外品の回収方式
- ・ 市区町村による普及啓発による比較

不法投棄台数の推移

■第10回合同会議参考資料3より

○特定家庭用機器廃棄物の不法投棄台数は、家電リサイクル法の施行前後で、27%増加(H12:12.2万台→H17:15.6万台)



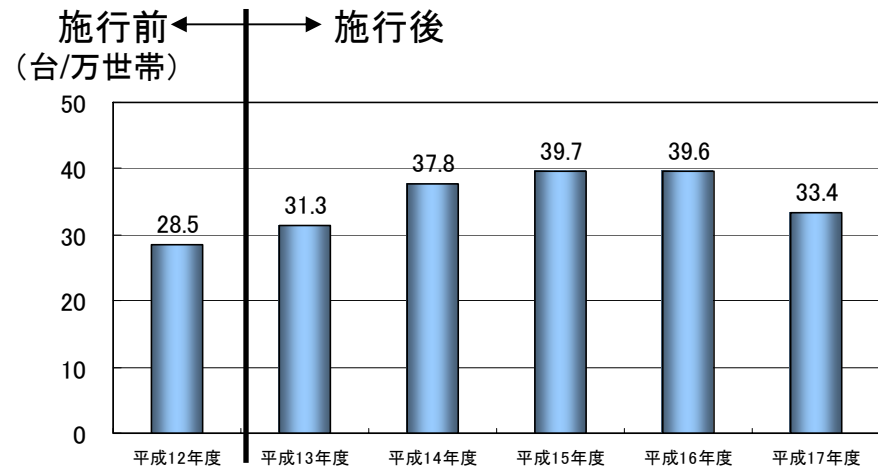
平成18年度上半期の不法投棄台数は68,642台、全国推計した台数は70,695台であった。

なお、施行前の平成12年度については、当時廃家電4品目の不法投棄を問題として把握をしていた自治体の数字から推計したこと、年度末に駆け込み廃棄等があったため、過大に推計している可能性(法施行後不法投棄が27%以上増加している可能性)がある。

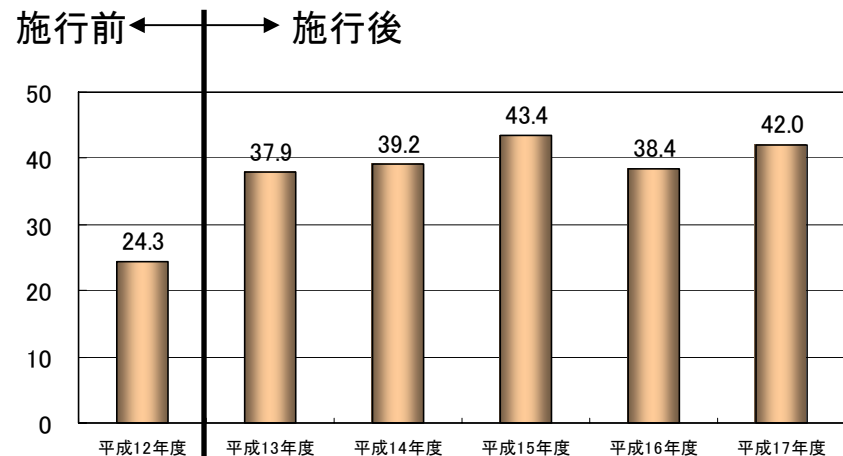
都市規模による比較

- ・ 世帯当たりの不法投棄台数（不法投棄台数／世帯数）を市部と町村部で比較。
- ・ 家電リサイクル法施行後、特に町村部において、世帯当たり不法投棄台数が著しく増加（H12:24.3→H17:42.0 台/万世帯、約73%増）。
- ・ また、行政区域外から持ち込まれ不法投棄された廃家電が1割以上あると推測している地方公共団体が約4割あり、市部と町村部の違いに影響している可能性がある。

・ 市部（68市）

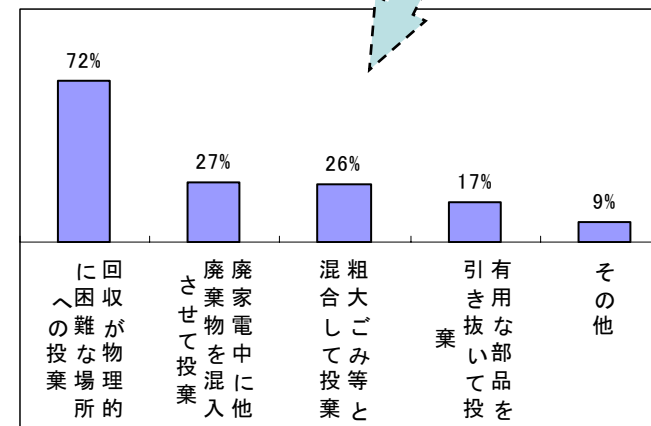
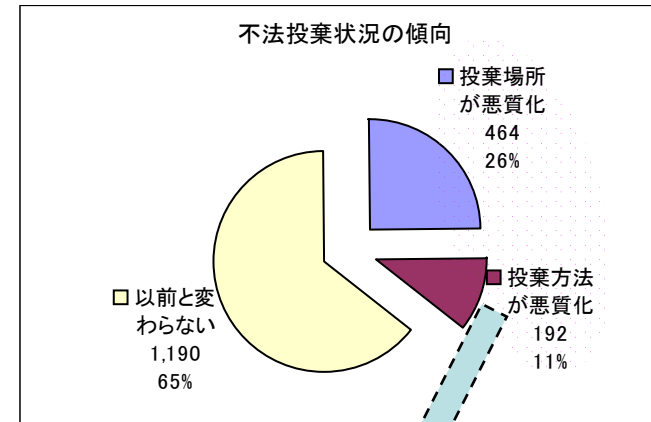


・ 町村部（57町村）



不法投棄状況の傾向

- ・ 市区町村における廃家電の不法投棄状況の傾向についてアンケートを実施。
- ・ 対象地方公共団体数：
1,846市区町村
- ・ 不法投棄が悪質化していると回答した市区町村が約4割あり、その内容として「回収が物理的に困難な場所への投棄」が最も多かった。

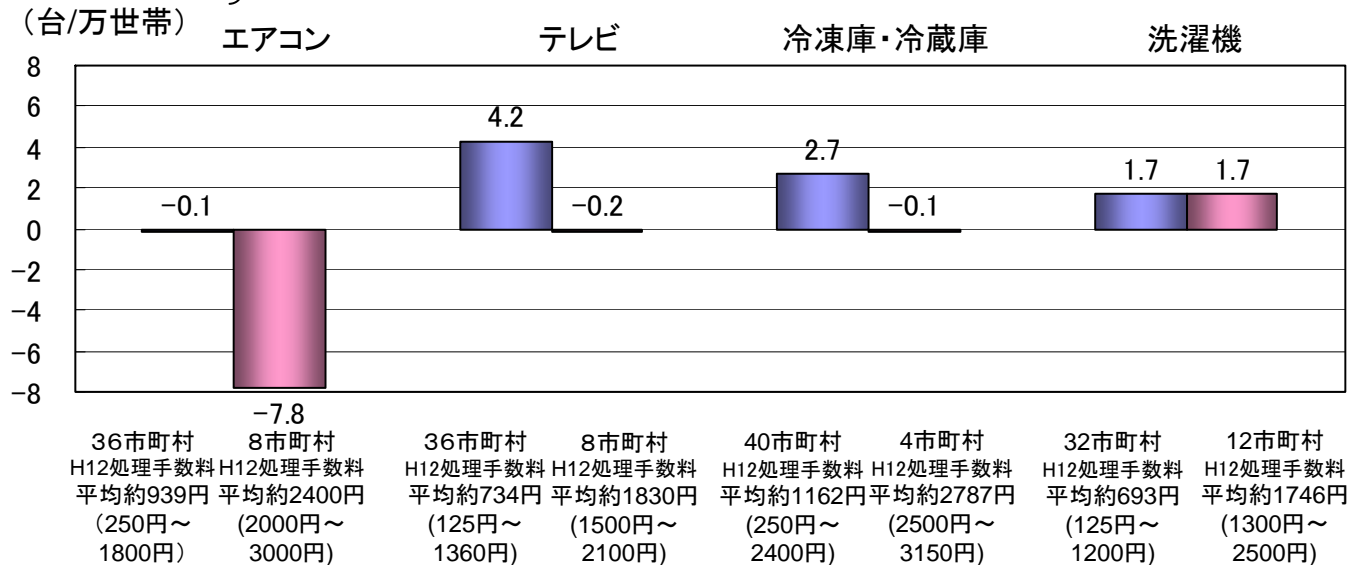


(複数回答可)

施行前後の処理・リサイクル料金の 変化による比較

- ・ 家電リサイクル法施行前後（平成12年と平成17年）の廃家電の処理・リサイクル料金の変化率により、市町村を2グループに分け、世帯当たりの不法投棄台数（不法投棄台数／世帯数）を比較（44市町村）。
 - ▶ リサイクル料金（平成17年度）と施行前の市町村による粗大ゴミの処理手数料（注）とを比較し、「倍額以上」、「倍額未満」の2グループに分類。
 - ▶ 施行前後（平成12年と平成17年）の世帯当たりの不法投棄台数の差を4品目ごとに分析。
- ・ 施行後に廃家電のリサイクル料金が大幅に高くなった方が、施行後の不法投棄率の伸びが大きい。

（施行前後の
不法投棄率の差）



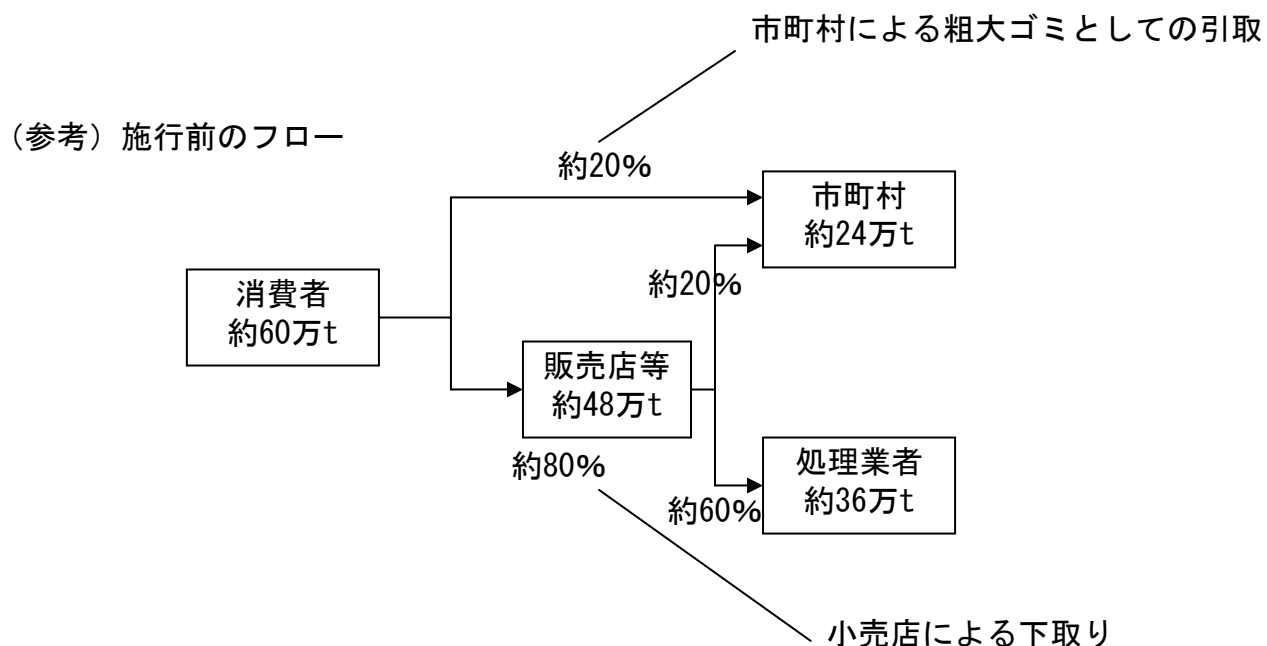
左 リサイクル料金が
平成12年の処理手数料の倍額以上
（施行後の処理料金の増加が大きい）

右 リサイクル料金が
平成12年の処理手数料の倍額未満
（施行後の処理料金の増加が小さい）

主な製造業者のリサイクル料金 （平成17年度）	
エアコン	3,675円
テレビ	2,835円
冷蔵庫・冷凍庫	4,830円
洗濯機	2,520円

注) 施行前の粗大ゴミの処理手数料

施行前においては、市町村による粗大ゴミとしての引取のほか、小売店による下取りが存在。ここでは、施行前のデータが入手できている粗大ゴミの処理手数料と家電リサイクル法に基づくりサイクル料金を比較している。

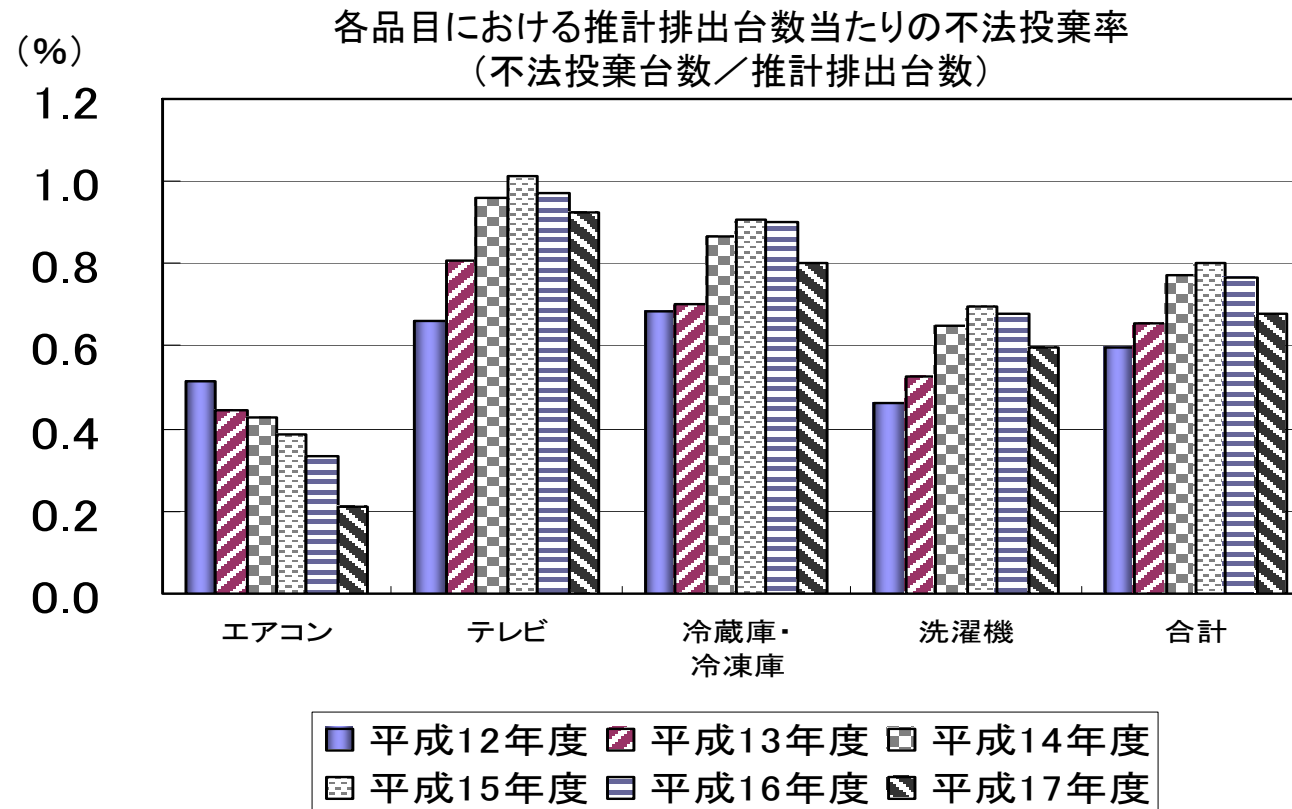


(出典：平成9年度厚生省資料「電気・電子機器等の処理に係る実態調査結果」)

品目による比較

■第7回合同会議資料3-1及び3-2

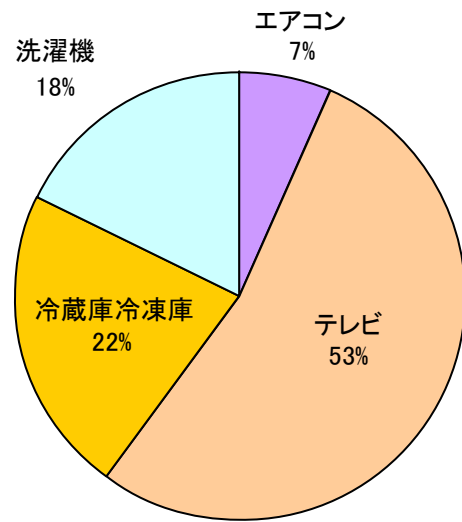
- 金属資源価値が高いエアコンの不法投棄量は、施行後徐々に減少
- 不法投棄率の増加が大きかったのは、処理料金が低い冷蔵庫・冷凍庫、持ち運びが比較的容易なブラウン管テレビであり、2011年問題と関連して今後の不法投棄台数の増加が懸念される。



不法投棄された廃家電(集積所)



不法投棄台数の品目別の割合(平成17年度)



不法投棄された廃家電(集積所)



テレビ、冷蔵庫が多い